

未来をひらくはたちのつどい・選挙に関するアンケート調査(結果報告)

- 1 調査目的 新成人の政治や選挙に対する関心やこれまでの選挙への投票参加などを聞き取るにより、新成人一人ひとりに政治や選挙の重要性を認識してもらうとともに、今後の若年層への啓発活動の参考にする。
- 2 調査日時 日時 令和5年1月9日(月・祝)
及び場所 午前10時00分～10時20分(受付開始から開演10分前までの間)
等 場所 武蔵野市民文化会館(2階ホワイエ内)
- 3 調査項目 設問1 政治や選挙への関心
設問2 選挙への投票参加度
設問3 投票に行かなかった理由
設問4 20歳代の投票率低下について
- 4 当日参加した新成人数 687名
- 5 回収数 81名
※令和元年度:77名、令和3年度:91名
- 6 回答結果

設問	選択肢	回答数	回答数/調査数	計	その他の内容
1 普段から政治や選挙に関心を持っていますか。	普段から関心を持っている	27	33.3%	81	
	選挙の時には関心を持っている	34	42.0%		
	あまり関心を持っていない	20	24.7%		
2 選挙権を得てから投票に行ったことがありますか。	すべての選挙に投票に行った	47	58.0%	81	
	いくつかの選挙に投票に行った	30	37.0%		
	すべての選挙に投票に行かなかった	4	4.9%		
3 投票に行かなかった選挙のある方に伺います。理由はなんですか。(該当者34名)	時間がなかったから	25	86.2%	34	・忘れたから。 ・未回答2名。
	選挙で政治や暮らしがよくなると思わなかったから	0	0.0%		
	適切な候補者がいなかったから	0	0.0%		
	投票所に行くのが面倒だったから	4	13.8%		
	自分が投票しなくても選挙結果に影響がないと思ったから	2	6.9%		
	その他	3	10.3%		

設問	回答
<p>4 20代の投票率の低下についてどう思いますか。若い人に投票に行ってもらうためにはどうしたらよいと思いますか。</p>	<p>インターネット投票の推進。スマホで投票できる。</p> <p>SNSやメディアを活用してアピール。</p> <p>期日前投票所の場所を増やす。</p> <p>高齢者のみの投票率が高いと若者にとってどのような影響が生じるかをもっと伝える。</p> <p>選挙によって世の中が変化した事例を広めていく。</p> <p>テロやデモが起きると投票率が上がる。</p> <p>選挙をもっと気軽にカジュアルな形にするべき。皆が投票に行きやすい雰囲気作り。</p> <p>政治家が20代に向けてもっと発信をする。</p> <p>政治家が若い人向けのわかりやすい政策を立案する。(高齢者向けの政策が多い)</p> <p>若い人のネットワークを広げる。</p> <p>PR動画などをSNSにアップする。</p> <p>利用者が多い駅などに投票所があると良い。</p> <p>もっと興味・関心を持つべき。政治に関心がない。</p> <p>インターネット投票は不正が増えるので反対。しかし自宅で投票できる他のしゅみがあると良いのでは。</p> <p>投票した対価として何かがあれば行く。(図書カードがもらえるなど)</p> <p>投票しても変わらないと思う。</p> <p>候補者についての情報発信をもっとする。</p> <p>選挙割などをもっと広める。選挙行くと何かがお得になると良い。</p> <p>友人と一緒になら行きやすい。</p> <p>選挙運動を分かりやすく行ってほしい。</p>
計	77件(回答内容重複あり)